

# 貧酸素水塊速報 (2013年)

【発行】 千葉県水産総合研究センター 千葉県農林水産技術会議  
 神奈川水産技術センター 内湾底びき網研究会連合会

【協力】 千葉県環境研究センター 東京都環境局  
 第三管区海上保安本部 (独)国立環境研究所  
 モニタリングポスト(海上保安庁,国土交通省 関東地方整備局)

(今回の速報は" "の機関の観測データを使用して作成しました)

## 平成25年7月16日～18日観測結果

貧酸素水塊は内湾北西部を中心として分布しています(図1)。

DOが1mL/L以下と極度に低い水塊はまだそれほど大きくありません。しかし、DO2.5mL/L以下の水塊は規模が大きくなり、10数メートルの厚みを持って分布している場所も見られます(図2)。

このため、貧酸素水塊の規模はほぼ例年並みに拡大しています(図3)。

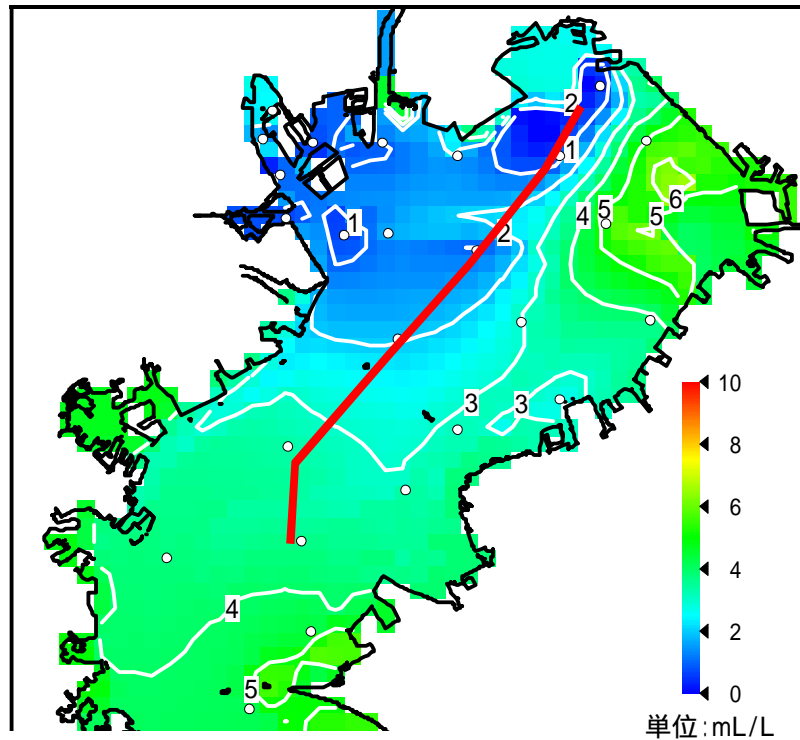


図1 底層の溶存酸素量分布(赤線は縦断ライン)

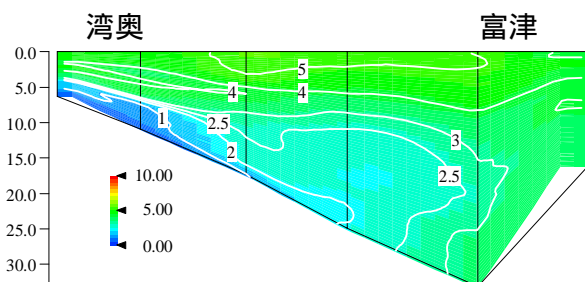


図2 縦断ラインでのDO鉛直分布

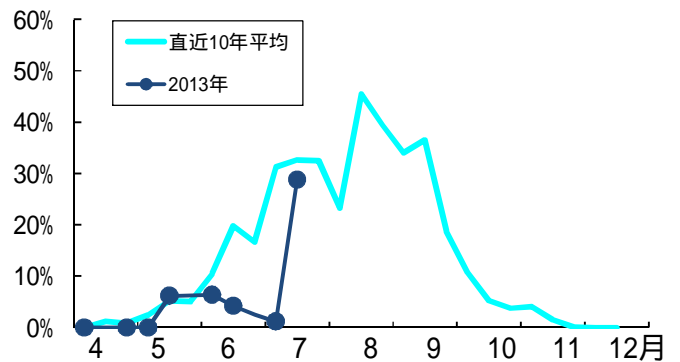


図3 貧酸素水塊の規模  
(左図で貧酸素水塊(2.5mL/L以下)が占める割合)